

6月のスケジュール表

1	土		17	月	
2	日	休塾日	18	火	
3	月		19	水	
4	火		20	木	
5	水		21	金	
6	木		22	土	休塾日
7	金		23	日	休塾日
8	土		24	月	
9	日	休塾日	25	火	
10	月		26	水	
11	火		27	木	
12	水		28	金	
13	木		29	土	
14	金		30	日	休塾日
15	土				
16	日	休塾日			

お知らせ

<振替授業について>

6月の前半は各部活が総体や大会等で忙しくなります。この時期はそちらを優先してもらって大丈夫ですので、皆さん大いに頑張ってください。ただし、忙しい時期が落ち着いたら、振替授業を積極的に入れてください。なぜなら、6月には定期考査もあるからです、...

<スタディサプリのご案内>

2年前から導入し、大変反響の多かったスタディサプリのご案内です。対面授業と併用することで、今まで以上に学習の質が上がることは間違いありません。興味のある方は是非教室にお問い合わせください！

とある塾講師のお話

学生は楽しいことが大好きです。ゲーム、ネット、カラオケ、SNS・・・。そして、そんな学生たちにとって一番嫌がられることが、無理やり「勉強しなさい」と指示されることです。勉強を仕事に置き換えると、これは大人の世界にも同じことがいえるのではないのでしょうか。大人は「仕事だから」という理由で割り切ることができます。しかし、子供には「断るデメリット」がありません。結局、「やだな～」と思って形だけの勉強することになります。そのような気持ちで勉強しても、頭には何も入ってきません。

大人と子供の比較を例に出しましたが、私の意見としては、学生も「割り切って」勉強をするべきだと思います。良い大学など行けなくていい、努力せずに就ける職業でいい、そう口に出す方もいますが、それは本心でしょうか？ やりたい職業、お金を稼げる職業に就きたくない人なんて、本当にいるのでしょうか。大人は仕事をサボると給料が減り、最悪クビを言い渡され職を失います。その点学生は赤点を取っても補修を受け、課題を提出すれば助かりますよね。しかし、努力するクセをつけない、勉強もしない、やりたいことだけやる学生時代を過ごした人へ。勉強が全てとは言いませんが、勉強をしない人は、「勉強をしないことによって訪れる未来」を受け止める覚悟を持たないと、後々後悔することになりますからね。来月は定期テスト。さあ、勉強しましょ。

佐藤

